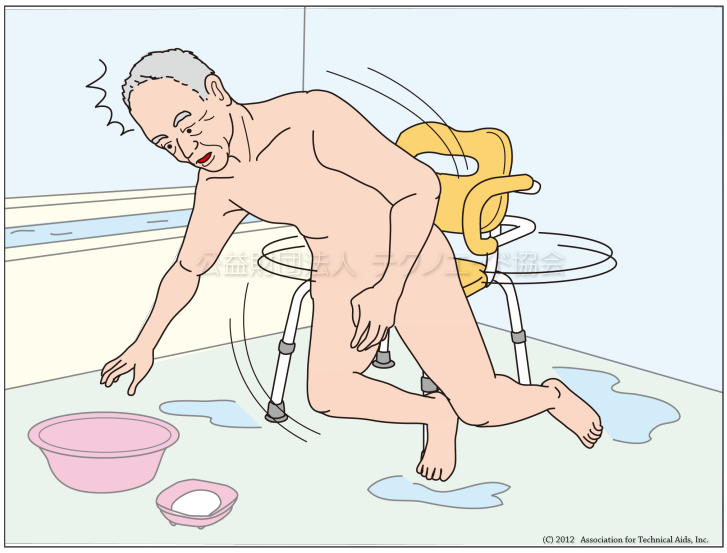
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：271

座面が回転してバランスを崩し、転倒しそうになる

場面の説明

座面が回転する入浴用いすだったが、座面が固定されていない状態で立ち上がったためバランスを崩し、身体が投げ出されてしまった



利用シーン	入浴
主な利用場所	浴室・脱衣所
介護保険の種目	入浴補助用具
分類コード (CCTA95)	093303 (入浴用チェア)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

座面が回転する入浴用いすでは、決まった回転角度で自動的にロックがかかり回転を止める機構になっているものが主流ですが、中途半端な角度では固定されません。また、石けんカスや経年劣化で正常に機能しないケースもあり、座面が回転して転倒することが複数報告されています。立ち座りなど動作をする前に、座面がしっかりと固定されているかどうか確認をすることで、このような危険を回避できます。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：座面が固定されていると思った
人：ロック機構が壊れていたがそのまま使用していた
管理：用具が壊れていないかどうか定期的に点検する体勢が整っていなかった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.